

# にぎわい

## 近畿版

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

会員だより

【舞鶴市発】

舞鶴市



## 「ぱしふいっくびいなす」が寄港！ 夕日を眺め優雅なひとときを満喫

快晴の8月6日（金）午後3時、日本を代表するクルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」（総トン数 26,594トン、全長 183m）が6年ぶりに舞鶴港に寄港し、舞鶴港発着の「舞鶴・丹後サンセットディナークルーズ」が開催されました。

着岸した舞鶴港第2ふ頭において、躍動感あふれるよさこい踊りや壮大な和太鼓演奏の出航セレモニーが行われ、紙テープや風船が飛び交う中、近隣小学校の児童などが見送りました。

今回のクルーズは、ぱしふいっくびいなすのオリジナル創作フレンチディナーを堪能しながら、天橋立や日本海に沈む夕日を眺め、優雅なひとときを満喫してもらうため初めて企画されたものです。普段は見ることができない海からの風景や夕日に、乗客からは感嘆の声が上がっておりました。

また、船内では、専属バンドのコンサートやカジノゲーム、シアターなどのイベントを楽しんだり、観光協会による蒲鉾などの地元製品の販売が行われ、好評を博しました。

乗客の満足した笑顔に乗せたまま帰港、ひと夏の思い出を残し、ゆっくりと次の寄港地に向け出航していきました。



寄港中のぱしふいっくびいなす



船上から美しい夕日を堪能

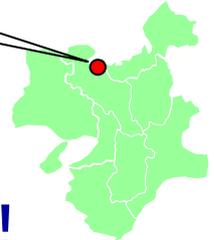
# にぎわい

## 近畿版

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

会員だより 【舞鶴港湾事務所発】

舞鶴市



## 舞鶴国際ふ頭（愛称：みずなぎふ頭） 供用開始！

～「新規の直轄港湾整備事業の着手対象となる港湾」に舞鶴港選定～

本年4月、多目的国際ターミナル「舞鶴国際ふ頭（愛称：みずなぎふ頭）」が供用されました。これで、日本海側最大級となる水深-14mの岸壁には、5万トン級の大型船舶の接岸が可能になりました。

供用に先立ち3月14日には完成式典が行われ、供用開始後は韓国や中国とを結ぶコンテナ船などが順調に利用しています。

8月3日に発表された来年度以降に集中整備する「新規の直轄港湾整備事業の着手対象となる港湾」の一港として、舞鶴港が選定されました。経済発展が著しい北東アジア諸国、そして世界との物流・人流の拠点として、また関西経済圏の日本海側の窓口としての役割を担う国際港湾として、舞鶴港への更なる期待が寄せられています。



舞鶴国際ふ頭完成式典



荷役中の舞鶴国際ふ頭

### 【編集・問合わせ先】

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局

近畿地方整備局 港湾空港部 港湾計画課

TEL : 078-391-8361 FAX : 078-325-8288